

【課題No.28】

大分類H「生産工程従事者」の検討

1 課題

平成21年第5回改定で大きく見直しを行った大分類H「生産工程従事者」に属する中分類における「〇〇制御・監視従事者」と「〇〇製造・加工処理従事者」の区分（以下「作業形態別の区分」という）については、実務的な面から把握する限り統計調査では使用されていない分類項目となっている。

このため、雇用主（企業）を対象とした統計等での使用実態を確認しつつ、統計ユーザー等のニーズなどを踏まえつつ、その取扱いを検討してはどうか。

2 公的統計における使用実態

日本標準職業分類を使用している公的統計等の調査対象及びH生産工程従事者の分類項目の使用実態を確認したところ、H生産工程従事者の中分類及び小分類の項目をそのまま使用している公的統計はなかった（うち雇用主である企業を調査対象とした調査10件）。

なお、生産工程従事者の分類項目を使用している公的統計は国勢調査の他に23件あったが、うち19件は大分類のみの使用であり、残り4件についても、国勢調査と同様に作業形態の区分を統合して使用しているという実態であった。

3 見直しの方針案（事務局案）

作業形態別の区分については、使用実態がないことから職業分類を使用している公的統計の実施府省のニーズを踏まえつつ、統計調査の実態を考慮した分類項目の体系の見直しを検討する。